

施設及び指定管理者の状況

1 施設

(1) 名称	和歌山県立紀北青少年の家及び紀北公園	
(2) 所在地	和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降 1 3 1 7 - 3	
(3) 電話番号	0736-22-5530	
(4) ホームページ	http://www.kihokuseisyounen.com/	
(5) 施設の目的	青少年の健全な活動を推進し、生活指導を通じて心身ともに健康な青少年の育成を図るとともに、地域における青少年活動及び生涯学習活動の拠点とする	
(6) 根拠条例	和歌山県立青少年の家設置及び管理条例	
(7) 所管課室	共生社会推進部 こども家庭局 こども未来課	
(8) 施設が提供するサービス(施設・設備)		
1 施設の供用・その他サービス提供	<p>広報・案内業務、利用予約受付、利用料金等の徴収、利用団体の受入等、宿直業務、早朝指導業務、利用団体の指導業務、食事等の提供、利用の手引き等の作成、清潔な寝具の提供、日報及び宿泊日誌の作成</p>	
2 施設・設備の維持管理、物品の保守管理、食堂の運営等		
3 自主事業(主催事業)の実施	<p>【宿泊】紀北deキャンプ、ガンプラ入門、親子七夕キャンプ、お月見キャンプ、ハロウィンナイト、ちょっと早めのメリークリスマス、ファミリーキャンプ 【日帰り】焚火を囲んで焼き芋づくり、バームクーヘン作り</p>	
4 その他事業	いちごフェスタ in 紀北	
(9) 利用料金制	導入済	
(10) 施設の料金		
	項目	金額
館内宿泊	県内青少年(3歳~18歳)	520 円
館内宿泊	県内一般	1050 円
館内宿泊	県外一律	1360 円
野外テント泊	青少年(3歳~18歳)	260 円
野外テント泊	一般	520 円
宿泊利用(3歳未満)		0 円
日帰り利用(小学生以上)		200 円
日帰り利用(小学生未満)		0 円

2 指定管理者

(1) 名称	和歌山県立紀北青少年の家管理運営コンソーシアム (紀北青少年の家運営協議会、大揚興業株式会社)					
(2) 所在地	伊都郡かつらぎ町西飯降62-3					
(3) 代表者	松岡 脩平			(4) 電話番号	0736-22-5530	
(5) 指定管理期間	始期	R5. 4. 1	終期	R10. 3. 31	期間	5年
(6) 選定方法	公募 (公募選定の際の応募者数) 2 者					
(7) 職員配置	常勤	5 名	非常勤	3 名	合計	8 名
	有資格者 名 (資格名)					
(8) 指定管理料	令和	5 年度	40,198,000 円			
	令和	4 年度	37,824,723 円			
	令和	3 年度	37,999,908 円			

業務及び利用の状況

1 利用状況(代表的なものを3つ)

(1) 施設の利用状況を示す指標	(2) 左の数値 ※()は前回モニタリング時の数値
ア 【延べ】 宿泊者数(人)	8,185 (6,280)
イ 【延べ】 日帰り利用者数(人)	1,975 (1,482)
ウ 【延べ】 利用回延べ	228 (156)

2 仕様業務の実施状況

(1) 業務名称	(2) 左の実施状況
・ 利用予約受付/利用料金等の徴収/ 利用者の受入等/利用団体の指導	228団体
・ 宿直業務/早朝指導	140回
・ 活動プログラムの作成・整備	随時
・ 食事等の提供	朝7,636食・昼5,715食・夕7,325食 その他補食等
・ 広報・案内業務	県民の友・各市町村情報誌・SNS
・ 利用の手引き等の作成	随時
・ 清潔な寝具の提供	139回
・ 日報等の作成	323回

3 自主事業の実施状況

(1) 業務名称	(2) 左の実施状況
きほくdeキャンプ	1泊2日・1回 17人参加
ガンプラ入門	1泊2日・1回 8人参加
親子七夕キャンプ	1泊2日・1回 17人参加
お月見キャンプ	1泊2日・1回 17人参加
ハロウィンナイト	1泊2日・1回 17人参加
ちょっと早めのメリークリスマス	1泊2日・1回 14人参加
ファミリーキャンプ	1泊2日・1回 8人参加
焚き火を囲んで焼き芋づくり	1日・1回 3名参加
バームクーヘン作り	1日・1回 17名参加

収支の状況

1 収入

(1) 費目	(2) 金額
運営管理委託料	¥40,198,000
利用料金	¥9,589,400
リネン料	¥1,308,510
教材費	¥1,812,900
食堂収入	¥425,346
自主事業参加費	¥393,700
その他	¥1,263,091
計	¥54,990,947

2 支出

(1) 費目	(2) 金額
人件費	¥20,649,933
法定福利費	¥3,757,097
賃金	¥651,500
報償金	¥0
設備維持管理費	¥1,762,072
委託料	¥7,201,862
消耗品費	¥1,100,889
燃料費	¥1,184,092
光熱水費	¥6,672,689
食材費	¥0
印刷製本費	¥24,200
修繕費	¥1,543,475
通信運搬費	¥258,164
広告宣伝費	¥0
旅費	¥0
手数料	¥13,200
保険料	¥275,640
負担金	¥37,165
使用料	¥573,222

備品購入費	¥1,007,520
租税公課費	¥2,875,720
教材費	¥1,206,140
その他	¥1,389,182
自主事業支出	¥374,998
計	¥52,558,760

3 収支（収入-支出）

¥2,432,187

利用者アンケートの状況

1 アンケートの実施期間、方法及び有効回収数

(1) 実施期間	自	令和	5年	4月	1日
	至	令和	6年	3月	31日
(2) 実施方法	宿泊の有指導団体に依頼		(3) 有効回収数	64	

2 アンケート結果

評価する主な意見	左を受けての対応等
<p>臨機応変に対応してくれた。</p> <p>プログラムに対して最後まで丁寧に指導してくれた。</p> <p>わかりやすく説明してくれた。</p> <p>プログラム変更も柔軟に対応してくれた。</p>	<p>様々な状況にも対応しています。</p> <p>施設プログラムに対し説明・指導を行っています。</p> <p>常にわかりやすく説明するよう思索しています。</p> <p>様々な状況によるプログラム変更に対応しています。</p>
評価しない主な意見	左を受けての対応等
<p>フィールドサーチコースに枝や葉が落ちていた。</p> <p>洋式トイレを増やしてほしい。</p> <p>部屋のホコリが気になる。</p> <p>一度に説明されるとわかりにくい部分がある。</p>	<p>全コースの点検・整備を行った。</p> <p>県と相談していく旨を伝えた。</p> <p>清掃を徹底するよう努めた。</p> <p>説明内容を一部文章にして団体に提供するようにした。</p>

重要業績評価指標（KPI）の達成状況

1 重要業績評価指標（KPI）

指標	目標値	実績	達成状況
施設利用者数について(宿泊者数)	18,000	8,185	× (未達成)
施設利用者数について(日帰り利用者数)	2,400	1,975	× (未達成)

2 目標達成に向けた取組

①リピート利用団体の確保

1年前から予約可能条件を活用し、団体の入退所時に来年度の予約を取り付ける。

②新規利用団体の獲得

利用者（特に学校団体）に対して積極的指導を提供することにより、口コミによる宣伝効果で新規利用団体を獲得する。

③SNSによる情報発信

SNSで主催事業やプログラムの情報等を発信し、当施設を認知してもらうとともに、新規利用団体を獲得する。

3 目標未達成の場合の改善策等

まず目標値に対して、指定管理の申請時に令和5年～9年の各年：宿泊者18,000人・日帰り2,400人と設定したが、昨今の少子化の進行や、コロナ禍以降の団体における活動の見直しにより、活動自体を縮小しているとのことで、各団体の利用人数及び団体数が減少している。そのため令和6年度から目標設定を実績や現状を踏まえ、宿泊10,000人・日帰り2,000人に見直した。

改善について、まずSNSとホームページの強化を図り、事業やプログラムの発信・利用状況の明確化を図る。

また、利用団体に対して当施設でできることを明確に伝え、団体だけでなく家族でも利用でき、宿泊・日帰りで活動できる旨を周知させることによってリピーターや新規団体の確保に務める。

さらに、プログラムの指導・補助がどこまでできるか明確にし、安心してプログラムに取り組めることを発信する。